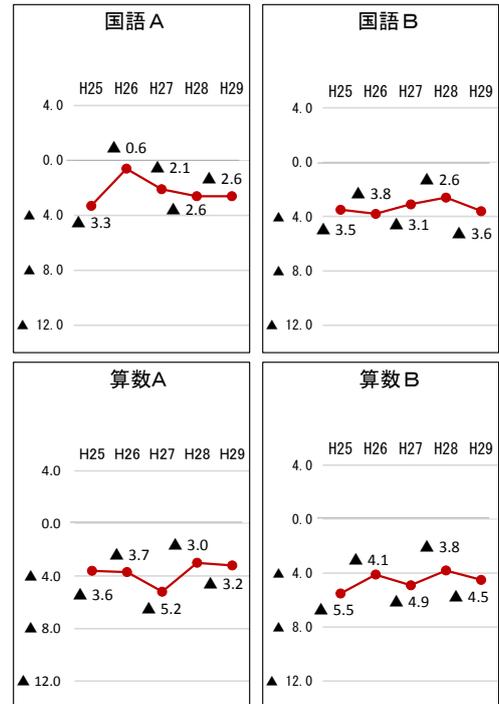


■十勝管内小学校の状況(学校数:94校、児童数:2752人)

【十勝管内の平均正答率】

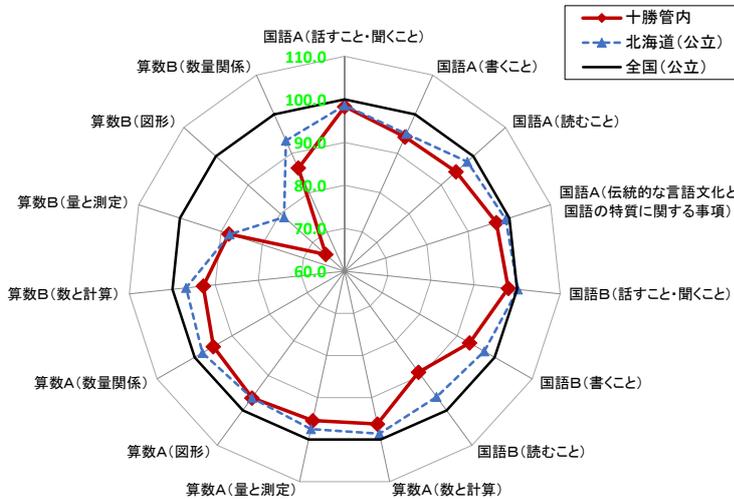
	国語A	国語B	算数A	算数B
十勝	72[72.2]	54[53.9]	75[75.4]	41[41.4]
全国	75[74.8]	58[57.5]	79[78.6]	46[45.9]

【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



【教科全体の状況】

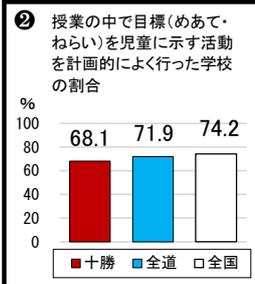
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したもの
(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



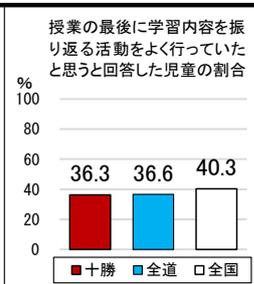
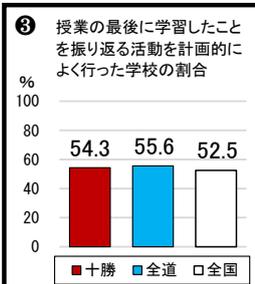
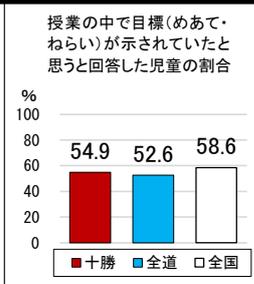
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

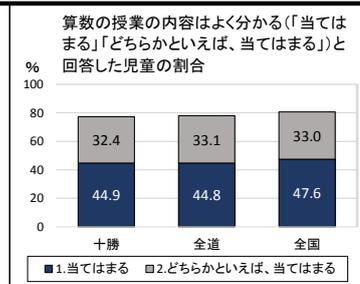
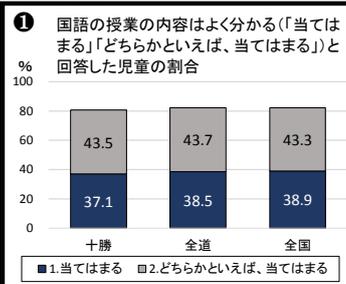


* 児童質問紙



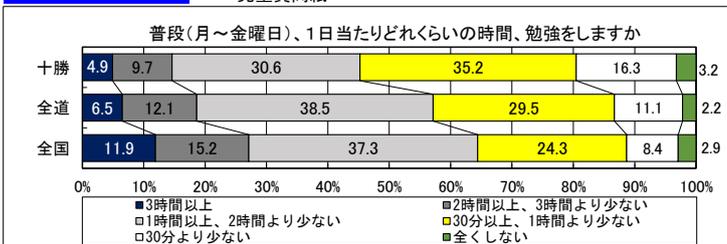
学習に対する関心・意欲・態度

* 児童質問紙



家庭学習

* 児童質問紙



【分析及び改善の方向性】

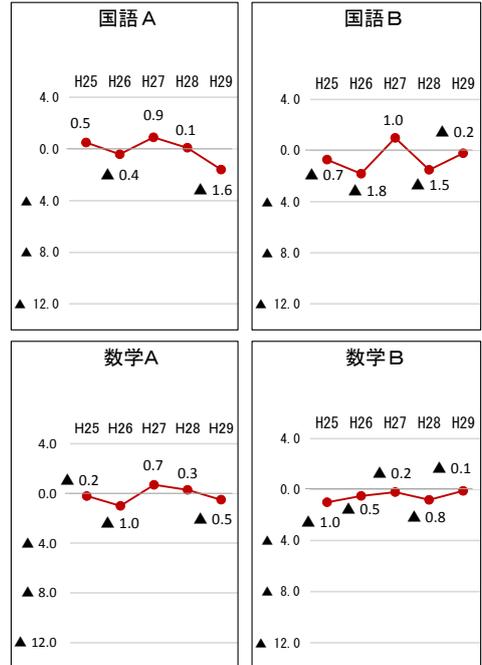
教科	○ 全道の平均正答率と比較し、算数Aの「図形」で同じ、算数Bの「量と測定」で上回っている。 ○ 全道の平均正答率と比較し、国語A・Bのすべての領域で下回っている。特に、国語Bの「読むこと」、算数Bの「図形」で差が大きいことから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<p>① 授業の内容はよく分かる(「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と)と回答した児童の割合は国語が80.6%、算数が77.3%であり、いずれも全道を下回っていることから、学習内容の定着を図る時間を設定するとともに、T・Tや習熟度別少数人数指導等の個に応じた指導を充実させる必要がある。</p> <p>② 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童に示す活動を計画的によく行った学校の割合は68.1%であるのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した児童の割合は54.9%であり、13.2ポイントの差があることから、本時の課題が一目で分かる板書の工夫や板書と連動したノート指導について、全校で統一した取組を推進する必要がある。</p> <p>③ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は54.3%であるのに対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した児童の割合は36.3%であり、18.0ポイントの差があることから、授業の終末に本時の授業で分かったことをノートに書いたり、ペアで説明し合ったりする学習活動を位置付ける必要がある。</p>

■十勝管内中学校の状況(学校数:48校、生徒数:2877人)

【十勝管内の平均正答率】

	国語A	国語B	数学A	数学B
十勝	76[75.8]	72[72.0]	64[64.1]	48[48.0]
全国	77[77.4]	72[72.2]	65[64.6]	48[48.1]

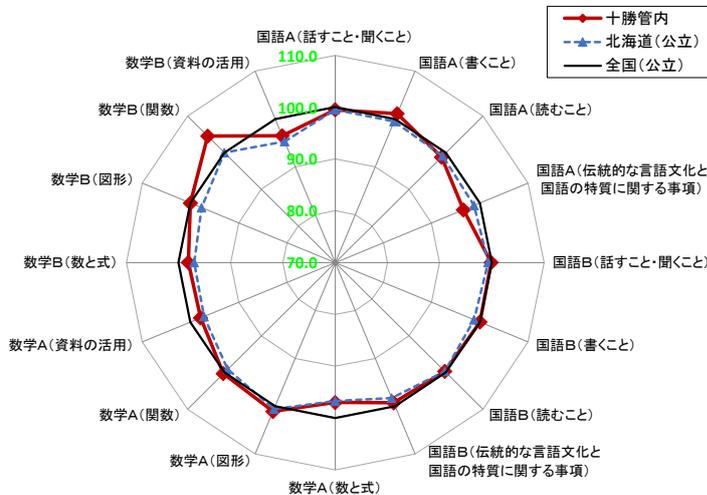
【平均正答率の推移】(数値は管内の数値)



※「管内の平均正答率-全国(公立)の平均正答率」の経年変化

【教科全体の状況】

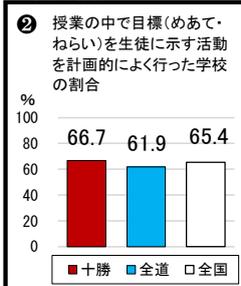
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び管内の状況をレーダーチャートで示したものの(全道及び管内の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



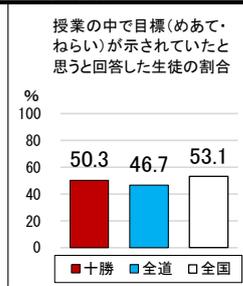
【質問紙の状況】

指導方法

* 学校質問紙

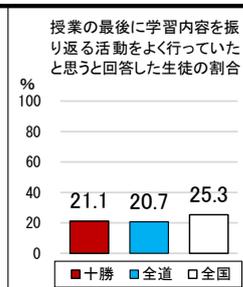
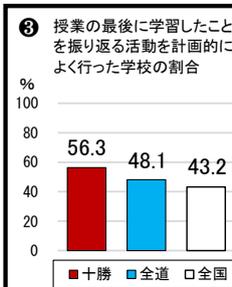
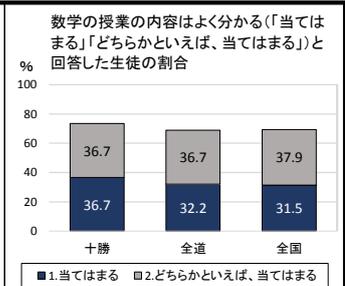
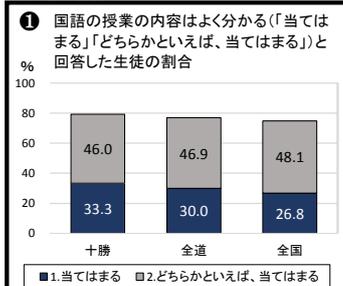


* 生徒質問紙



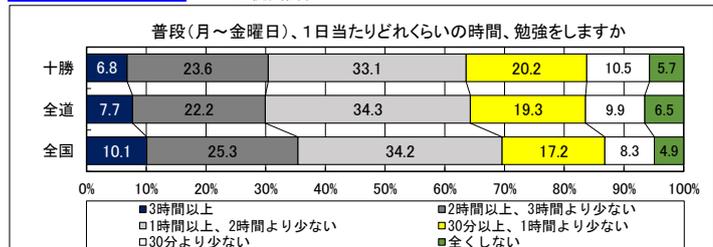
学習に対する関心・意欲・態度

* 生徒質問紙



家庭学習

* 生徒質問紙



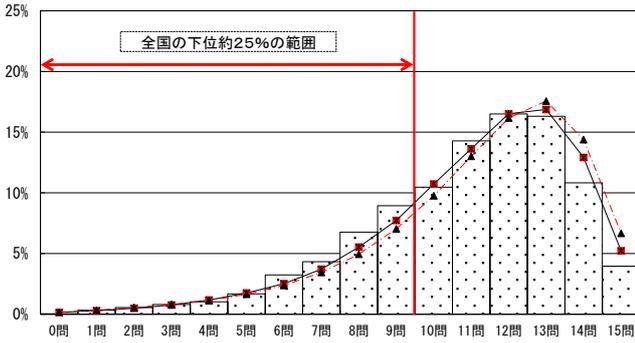
【分析及び改善の方向性】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全道の平均正答率と比較し、国語B、数学A・Bのすべての領域で上回っており、国語Aの「書くこと」、数学Bの「関数」で差が大きい。 ○ 全道の平均正答率と比較し、国語Aの「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で下回っていることから、指導計画及び指導方法の工夫改善に取り組む必要がある。
質問紙	<ol style="list-style-type: none"> ① 授業の内容はよく分かる(「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合は国語が79.3%、数学が73.4%であり、いずれも全道を上回っていることから、今後も、分かる授業づくりについて校内研修等で共通理解を図る取組を継続する必要がある。 ② 授業の中で目標(めあて・ねらい)を生徒に示す活動を計画的によく行った学校の割合は66.7%であるのに対し、授業の中で目標(めあて・ねらい)が示されていたと思うと回答した生徒の割合は50.3%であり、16.4ポイントの差があることから、本時の課題が一目で分かる板書の工夫や板書と運動したノート指導について、全校で統一した取組を推進する必要がある。 ③ 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的によく行った学校の割合は56.3%であるのに対し、授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思うと回答した生徒の割合は21.1%であり、35.2ポイントの差があることから、授業の終末に本時の授業で分かったことをノートに書いたり、ペアで説明し合ったりする学習活動を位置付ける必要がある。

小学校国語A

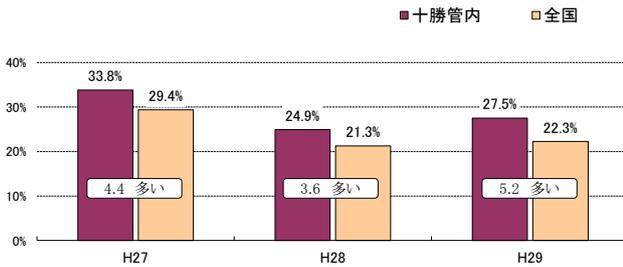
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,752	10.8 / 15	72.2	11.0	2.7
北海道(公立)	35,797	11.1 / 15	73.7	12.0	2.7
全国(公立)	999,683	11.2 / 15	74.8	12.0	2.8

□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、9問以下の正答数

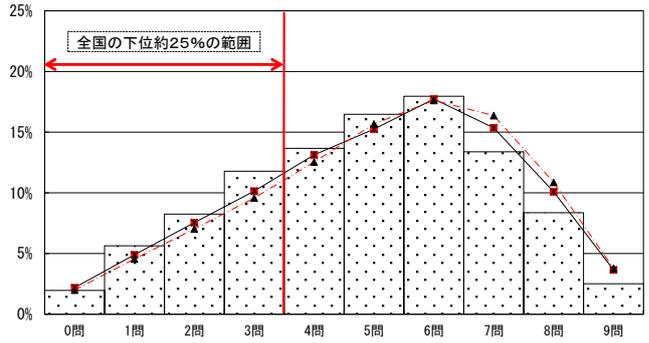
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校国語B

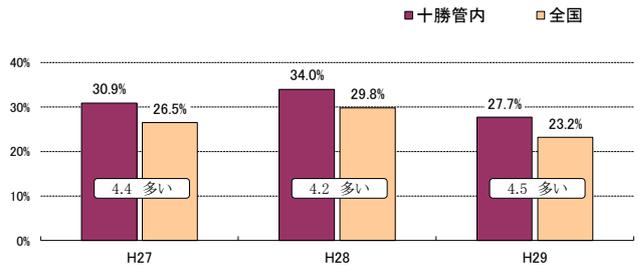
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,750	4.9 / 9	53.9	5.0	2.1
北海道(公立)	35,791	5.1 / 9	56.3	5.0	2.2
全国(公立)	999,498	5.2 / 9	57.5	5.0	2.2

□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

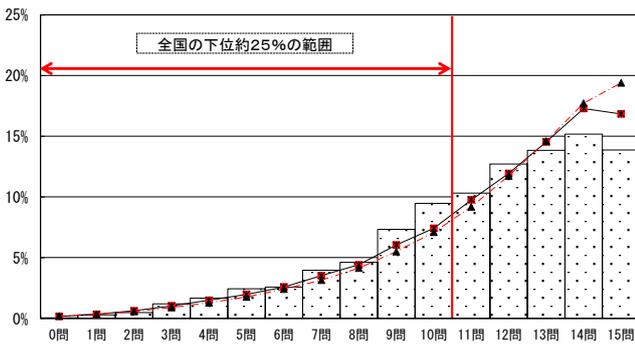
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校算数A

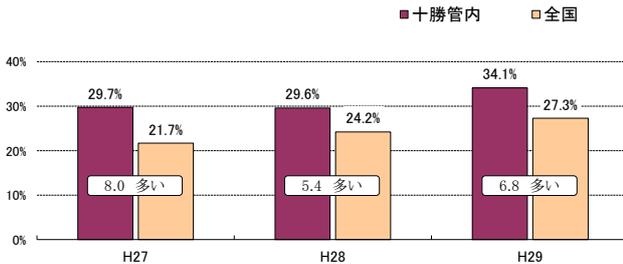
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,753	11.3 / 15	75.4	12.0	3.1
北海道(公立)	35,802	11.6 / 15	77.3	12.0	3.1
全国(公立)	999,723	11.8 / 15	78.6	13.0	3.1

□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、10問以下の正答数

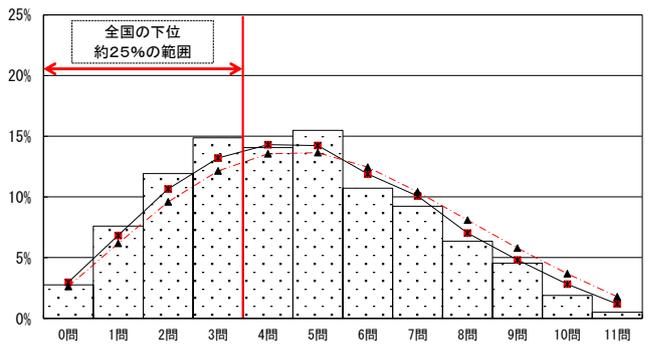
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



小学校算数B

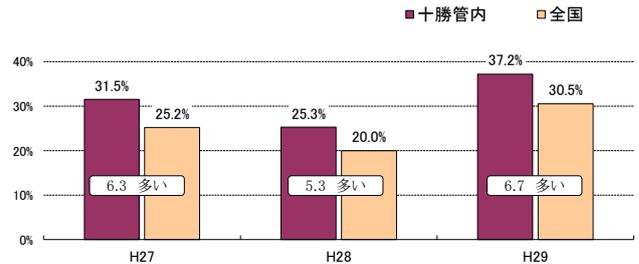
	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,750	4.6 / 11	41.4	4.0	2.4
北海道(公立)	35,794	4.8 / 11	43.5	5.0	2.5
全国(公立)	999,451	5.1 / 11	45.9	5.0	2.6

□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、3問以下の正答数

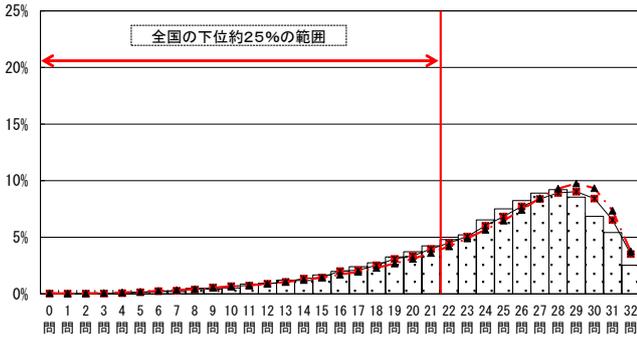
全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合



中学校国語A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,877	24.3 / 32	75.8	25.0	5.4
北海道(公立)	37,265	24.5 / 32	76.7	26.0	5.6
全国(公立)	982,511	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

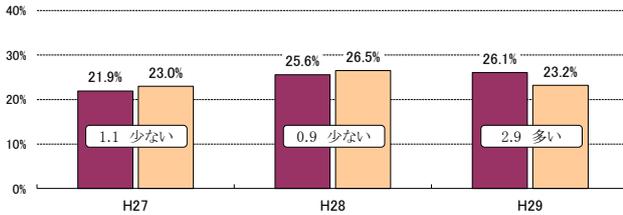
□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、21問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

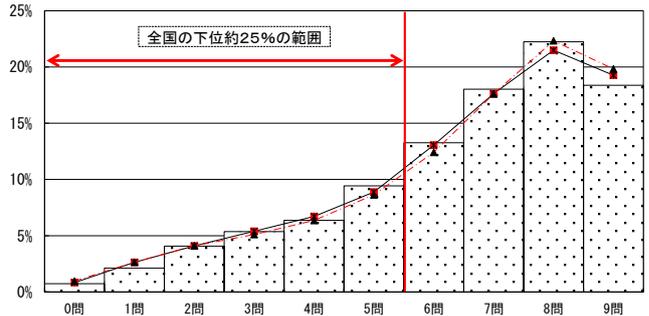
■十勝管内 □全国



中学校国語B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,873	6.5 / 9	72.0	7.0	2.2
北海道(公立)	37,254	6.5 / 9	71.7	7.0	2.2
全国(公立)	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

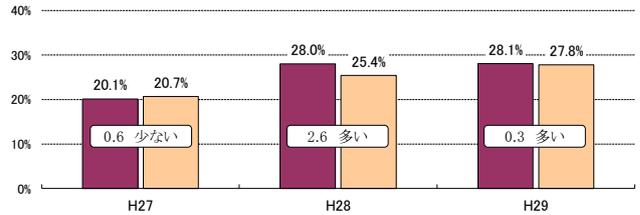
□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、5問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

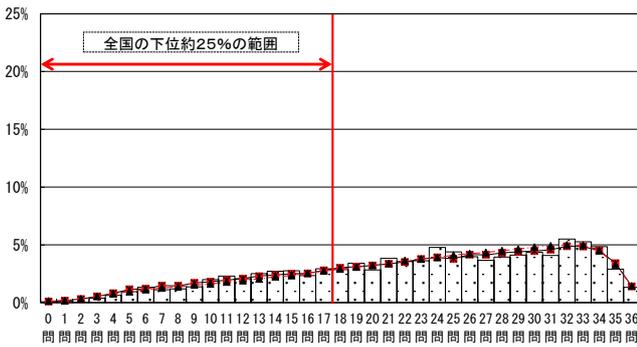
■十勝管内 □全国



中学校数学A

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,869	23.1 / 36	64.1	24.0	8.4
北海道(公立)	37,252	22.9 / 36	63.7	24.0	8.6
全国(公立)	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、17問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

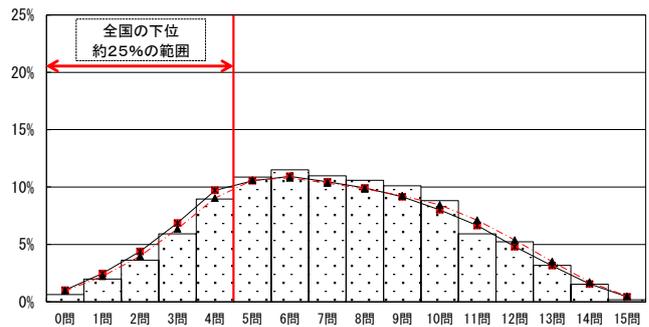
■十勝管内 □全国



中学校数学B

	生徒数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
十勝管内	2,870	7.2 / 15	48.0	7.0	3.1
北海道(公立)	37,248	7.0 / 15	46.9	7.0	3.3
全国(公立)	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

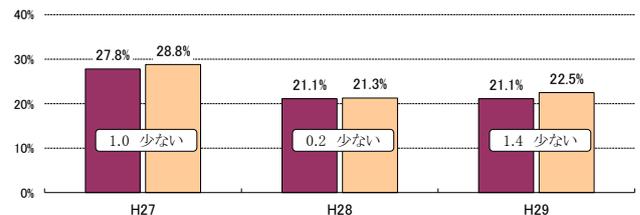
□十勝管内 ■北海道(公立) ▲全国(公立)



● 全国の下位約25%は、4問以下の正答数

全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる生徒の割合

■十勝管内 □全国



【参考】【平成26年度(小学校)】全国の下位約25%と同じ正答数の範囲に含まれる児童の割合

小学校国語A

十勝管内	全国
29.4%	28.2%
全国との差 1.2多い	

小学校国語B

十勝管内	全国
25.2%	21.0%
全国との差 4.2多い	

小学校算数A

十勝管内	全国
32.4%	25.6%
全国との差 6.8多い	

小学校算数B

十勝管内	全国
33.0%	28.1%
全国との差 4.9多い	